

<一般委託>

横須賀市下水道施設地下燃料タンク改築検討業務委託 仕様書

横須賀市下水道施設地下燃料タンク改築検討業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	別紙のとおり
2	履行期間	契約日から令和6年1月26日
3	施行場所	横須賀市舟倉1丁目1番16号ほか
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	別紙のとおり
6	関係法規	下水道法及び公害関係諸法ほか必要な諸法
7	資格要件	本業務履行については、下記の要件を満たすこと。 (1)主任技術者(または監理技術者)は、技術士(上下水道部門一下水道)の資格を有すること。 (2)受託者は、全体計画処理能力134,400m ³ /日(下町浄化センターと同規模)以上の処理場における燃料タンク設備に関する実施設計業務の実績を有すること。 (3)受託者は、全体計画排水能力1,280m ³ /分(舟倉第2ポンプ場と同規模)以上のポンプ場における燃料タンク設備に関する実施設計業務の実績を有すること。
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	上下水道局技術部下水道施設課 浜口 崇 電話 046-823-7613

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
----------------------------------	--

横須賀市下水道施設地下燃料タンク改築検討業務委託 特記仕様書

1 目的

横須賀市下水道施設の災害時などにおいても必要な機能を確保するために、自家発電設備及び雨水ポンプ設備の燃料貯蔵量の考え方を整理するとともに、地下燃料タンクの改築に必要な各種資料を整理する。

2 業務対象施設

本業務の対象は以下のとおりとする。

ポンプ場	用途	容量 (ℓ)	タンクの 設置年度	施設排水区域の 排除方式	位置	自家発 容量 (kVA)	雨水ポンプ
追浜	①	5,000	1989	合流式、 一部分流式	追浜本町 2丁目	625	φ1350×260m ³ /min×382kW 1台 φ1000×145m ³ /min×221kW 1台 φ1000×140m ³ /min×200kW 1台
汐入	①	4,000	1991	合流式、 一部分流式	汐入町 1丁目	300	φ2850×165m ³ /min×221kW 2台
日の出	①	5,000	1979	合流式、 一部分流式	日の出町 2丁目	375	φ1000×140m ³ /min×221kW 1台 φ700×65m ³ /min×88kW 3台
馬堀	①	1,900	1974	合流式、 一部分流式	馬堀海岸 1丁目	300	φ2700×146m ³ /min×198kW 2台
根岸	①	12,000	2006	合流式、 一部分流式	根岸町 3丁目	500	φ1000×200m ³ /min×430kW 2台 φ1350×320m ³ /min×650kW 2台
舟倉	①	5,000	1976	分流式 (汚水・雨水)	久比里 1丁目	250	φ1000×140m ³ /min×184kW 1台 φ1200×160m ³ /min×150kW 2台
舟倉 第2	①	15,000	1980	分流式 (汚水・雨水)	舟倉 1丁目	300	φ1000×140m ³ /min×190kW 2台 φ1500×330m ³ /min×434kW 3台
久里浜 第1	①	15,000	1980	分流式 (汚水・雨水)	内川 2丁目	375	φ1200×200m ³ /min×375kW 2台 φ1100×160m ³ /min×302kW 1台 φ1000×140m ³ /min×265kW 1台 φ1000×160m ³ /min×270kW 1台
久里浜 第2	①	5,000	1980	分流式 (汚水・雨水)	神明町	375	φ900×100m ³ /min×150kW 1台 φ1100×160m ³ /min×257kW 1台 φ1200×210m ³ /min×330kW 1台 φ1200×210m ³ /min×310kW 1台

上町	②	4,000	1989	分流式 一部合流式	公郷町 1丁目	1250、 300	-
	③	5,000	1973			-	φ 1200×200m ³ /min×265kW 1台 φ 1000×140m ³ /min×177kW 2台 φ 800×85m ³ /min×265kW 2台
浦賀	②	1,000	1988	分流式 (汚水)	浦賀 7丁目	250	-
津久井	②	6,000	1997	分流式 (汚水)	津久井 2丁目	625	-
武	①	5,000	1984	分流式 (雨水)	林 2丁目	140	φ 1000×150m ³ /min×260kW 1台 φ 1000×140m ³ /min×265kW 1台 φ 700×60m ³ /min×110kW 1台

浄化 センター	用途	容量 (ℓ)	タンクの 設置年度	施設排水区 域の排除方 式	位置	自家発 容量 (kVA)	雨水ポンプ
下町	②	12,000	2008	分流式 一部合流式	三春町 2丁目	2500	-
	③	12,000	1973		三春町 2丁目	-	φ 1000×142m ³ /min×177kW 3台
	③	3,000	2009		平成町 3丁目	-	φ 800×106m ³ /min×190kW 3台
追浜	②	5,000	1983	分流式 一部合流式	浦郷町 5丁目	875	-
西	②	8,000	1997	分流式 (汚水)	長坂 2丁目	1250	-

用途：①自家発電設備、雨水ポンプ設備供用 ②自家発電設備専用 ③雨水ポンプ設備専用

容量：地下燃料タンクの呼称容量

3 業務条件

本業務の条件は以下のとおりとする。

- (1) 下水道計画諸元等は、「横須賀市公共下水道事業計画」に基づくこと。

4 業務内容

本業務の内容は以下のとおりとする。

- (1) 既設自家発電設備、雨水ポンプ設備の現況（設置年度、仕様）を整理する。
- (2) 燃料タンクを改築する設置場所検討のため、現地状況を整理する。
- (3) 対象施設の燃料貯蔵に関する関連法令を確認する。
- (4) 自家発電設備の対象負荷及び容量の考え方を整理する。
- (5) 自家発電設備及び雨水ポンプ設備の災害等に必要となる運転継続時間を定め、その必要燃料量を算出する。
- (6) 燃料の貯蔵方法について、共用とするか又は各々専用で設置するか比較検討する。
- (7) (5)、(6)の結果から燃料タンクの構造を決定し、設置可能か検討する。その際、横須賀市の燃料供給協定も勘案する。
- (8) 燃料貯蔵方法（地下貯蔵か地上貯蔵かなど）について、一般的な比較検討を実施する。その際、維持管理性、LCC、ハザード情報等を整理する。
- (9) 地下燃料タンクを改築する場合の判断基準を製造メーカーへのヒアリングなどから整理する。
- (10) タンク改築時の仮設方法について、制約条件などを整理する。
- (11) 地震や津波などの災害対策方法について、既設課題点を整理する。
- (12) 外部協議が必要となる場合は、資料作成を行う。必要により同席を行う。なお、他都市等へのヒアリングは横須賀市が行うが、資料作成は本業務で実施する。

5 報告書

以上の検討をふまえ、報告書を作成する。また作成した容量計算書や各種図面もその他参考図書として整理する。

6 打合せ

本業務の打合せは以下を基本とする。

初回・最終（全体会議）：2回

中間：4回

7 照査

業務開始時及び納品前を基本とし、業務実施方針や成果品の内容に関する照査を行う。

8 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。

- (1) 業務計画書
- (2) 報告書 A4 版製本 3 部
- (3) その他参考図書

※容量計算書（燃料タンクの容量計算、自家発対象負荷容量計算書）、配置計画図等

- (4) 打合せ議事録 1 式
- (5) 電子成果品 1 式